

医学系研究に関する情報公開および研究協力をお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	頭蓋縫合早期癒合症における脳脊髄液と血液の頭蓋内容積比による手術適応の検討
研究責任者	脳神経外科 中戸川裕一
研究実施体制	聖隷浜松病院 脳神経外科
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2030 年 3 月
対象者	2012 年 4 月～2019 年 2 月までに当院に受診した頭蓋縫合早期癒合症症例
研究の意義・目的	手術適応を判断する一つの根拠として頭蓋内圧亢進症が存在するか確認が必要である。頭蓋内圧を測定するためには、手術で頭蓋内圧モニターを留置する必要がある、侵襲的である。したがって、この研究を通じて非侵襲的に手術適応を判断できるか解析する。
研究の方法	頭蓋骨形成術を施行した 15 例と、前頭縫合早期癒合を認めたが変形が軽度で手術を施行しなかった(非手術群)10 例を対象とする。解析は、SPM12を用いて、灰白質、白質、脳脊髄液(血液を含む)の体積を算出し、頭蓋内容積比を求め、術前と術後、術前と非手術例を 2 群間で比較する。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 脳神経外科 (氏名)中戸川裕一 TEL:053-474-2222(代表) 脳神経外科外来 9:00～17:00 平日